

安心・安全な原材料の提供を！ (（株）ニッコー)

＜法人の概要＞ 所在地：神奈川県大和市
設 立：昭和 59 年 7 月
資本金：1,000 万円 売上高：72,400 万円（平成 24 年）
（うち農業及び農業関連事業：200 万円）
役 員：4 名（うち農作業従事 1 名）
従業員数：常時雇用者 81 名（うち農業従事者 2 名）、臨時雇用者 4 名
経営面積：0.7ha 営農作物：ナス、ニンジン、ジャガイモ等
農業開始時期：平成 23 年 11 月



ネギ畑



ニンジン畑

＜農業参入に至った経緯・動機＞

- ・当社は、国産原材料を使うことをモットーに冷凍食品の製造を行っている会社であり、販売先は、生協、学校等給食、宅配業者等である。
- ・原材料の安心・安全にこだわるため、また生協組合員からの要望もあったため、顔の見える野菜を活用したいと常日頃考えていたところ、平成 21 年に農地法等の改正があったため、綾瀬市に相談し自ら農業参入することを決めた。

＜農業参入することを決めてから営農開始まで＞

- ・借入農地については、綾瀬市農業委員会からの斡旋により耕作放棄地を借り受けたが、作付け出来る状態に戻すまでに約半年の月日を要した。
- ・必要な農業用機械等については、全て自己資金で準備した。
- ・栽培技術については、冷凍食品の原材料を提供して頂いている近隣農家から指導を受けることにした。
- ・農作業に必要な労働力については、地元のシルバー人材センターを活用することとした。

<営農開始から現在まで>

- ・ 自社工場の食品残さと、近隣畜産農家の豚糞等を活用して堆肥を製造し、自社農場で使用している。
- ・ 昨年自社農場のナスだけを使用した冷凍食品（マーボーナス）を製造・販売したところ、非常に好評であった。
- ・ 生協の組合員が圃場見学に来て、一緒に収穫体験を行う等、農業参入は生産だけではなく、お客様との架け橋としても役立っていると考えている。
- ・ 地域にも喜んで頂くため、昨年から自社農場の周辺にコスモスを植栽し、景観についても出来るだけの配慮を行っている。
- ・ 1～2か月に1回程度、綾瀬市農業委員会に出向き、農業委員会及び神奈川農業アカデミー担当者に営農状況を報告し、現状の問題点や今後の経営方針等について意見交換を行っている。
- ・ 収穫野菜は全て加工に回すため、野菜の形状を気にすることなく活用出来、廃棄率も少なく効率的な経営が出来ていると考えている。

<今後の農業経営の展開方向>

- ・ 将来的な目標としては、現在冷凍食品製造のために他から購入している野菜全体の約 30%を自社農場の野菜で賄いたいと考えている。
- ・ キャベツやニラ等、栽培品目を更に増やしていきたい。
- ・ 栽培技術の更なる取得のために、従業員を神奈川農業アカデミーの研修に派遣することを検討している。

<今後農業に参入しようとしている法人へのアドバイス>

- ・ 農業技術の確立、経営感覚のバランス、地域への配慮、販売先の確保等、農業参入に当たっては様々な勉強が必要であると考えている。



収穫したてのニンジン



営農ボランティア募集の看板